

令和5年度

事業所職員

児童発達支援自己評価表

公表:令和6年6月30日

		チェック項目	はい	どちらとも	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100.0%	0.0%	0.0%	指導訓練室を広く取り室内でも活動ができるようにしている。また新しく部屋を作り制作や学習等の活動ができるスペースを設けている。
	2	職員の配置数は適切であるか	100.0%	0.0%	0.0%	配置基準以上の人員数は満たしている。子供の様子や活動内容によって人手が必要な時は、柔軟な応援体制を組んでいる。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	90.0%	10.0%	0.0%	段差はあるが対応可能な限りのバリアフリーは行っている。建物の構造上対応できない部分がある。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	90.0%	10.0%	0.0%	毎日清掃、消毒を実施し清潔保持や感染症予防に努めている。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100.0%	0.0%	0.0%	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100.0%	0.0%	0.0%	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100.0%	0.0%	0.0%	評価表を保護者様に配布し、調査を依頼・実施している。また結果はHPにて公表している。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0.0%	60.0%	40.0%	外部評価等は実施していないが、外部からの意見等には真摯に対応している。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	80.0%	20.0%	0.0%	可能な限り積極的に参加している。
適切な支援の	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	100.0%	0.0%	0.0%	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	70.0%	30.0%	0.0%	標準化されたアセスメントツールを使用し、子どもの適応行動の状況把握を行っている。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100.0%	0.0%	0.0%	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100.0%	0.0%	0.0%	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100.0%	0.0%	0.0%	意見交換しながら立案している。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100.0%	0.0%	0.0%	季節に合った活動や行事、子供達の希望を取り入れながら計画している。

		チェック項目	はい	どちらとも	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
提供	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	100.0%	0.0%	0.0%	子どもの特性に応じた内容で作成している。

		チェック項目	はい	どちらとも	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	80.0%	20.0%	0.0%	支援開始前または前日に時間を取り、支援内容や役割分担の打ち合わせをしている。また、送迎表などを活用し職員の動きを明確にしている。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100.0%	0.0%	0.0%	グループLINEを活用し情報を共有している。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100.0%	0.0%	0.0%	日々の記録を作成し、管理者・児発管がチェックしている。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100.0%	0.0%	0.0%	定期的実施し計画の見直しも、その都度行っている。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100.0%	0.0%	0.0%	管理者を中心として会議前に職員とミーティングを行い、利用者様の日々の状況を丁寧に説明できるようにしている。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	0.0%	100.0%	0.0%	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	0.0%	20.0%	80.0%	該当児童がいない
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	0.0%	20.0%	80.0%	該当児童がいない
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	40.0%	60.0%	0.0%	日常的に必要な情報共有をしている。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	0.0%	40.0%	60.0%	今後は支援学級の先生等と情報共有し連携を図れるよう努める。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	80.0%	20.0%	0.0%	問題があればその都度連絡し、助言を得ている。研修にも参加し、知識や技術の習得に努めている。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	60.0%	40.0%	0.0%	イベント等で交流の機会は設けているが、交流主体で行ってはいない。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	0.0%	50.0%	50.0%	積極的な参加はしていない。要請があれば応じる体制は整えている。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	90.0%	10.0%	0.0%	LINEや連絡帳で活動中の様子や気になること等を伝え、保護者様からも園やご家庭の様子を教えて頂いている。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	20.0%	80.0%	0.0%	現在ペアトレの実施がなく今後の課題であるが、日頃から必要な相談や助言、対応を行っている。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100.0%	0.0%	0.0%	書類に沿って説明しご納得いただいた上で署名・捺印をいただいている。

		チェック項目	はい	どちらとも	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	100.0%	0.0%	0.0%	

		チェック項目	はい	どちらとも	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	70.0%	30.0%	0.0%	日頃から保護者様からの相談に応じ、傾聴や助言等の支援を行っている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0.0%	20.0%	80.0%	感染症予防の為、未実施
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100.0%	0.0%	0.0%	寄り添いながら傾聴や助言を行っている。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	50.0%	50.0%	0.0%	会報等は行っていないが利用状況に応じて予定を決定しているため、予定等は個々にお伝えし、活動の様子は個々にSNS等で発信している。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	100.0%	0.0%	0.0%	個人情報は、鍵付きロッカーに収納し、日頃から個人情報の取扱いに配慮している。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	80.0%	20.0%	0.0%	一人ひとりの児童に合わせた目で解る絵や写真を制作し、意思疎通に利用している。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0.0%	50.0%	50.0%	児童発達支援では個別療育を行っている観点から難しい場合がある。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	80.0%	20.0%	0.0%	マニュアルを整備し、玄関に吊り下げており、誰でも手に取って確認できるようにしている。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100.0%	0.0%	0.0%	年2回の避難訓練を実施しており、都度職員間で避難経路や方法の確認をしている。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	90.0%	10.0%	0.0%	カルテにて服薬等の情報を共有し、その都度更新している。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100.0%	0.0%	0.0%	食物アレルギーのある利用者様に関しては一覧を作成し、職員間で情報共有している。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100.0%	0.0%	0.0%	ヒヤリハット活動を実施し、全体会議等で職員間に周知をしリスクマネジメントに努めている。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100.0%	0.0%	0.0%	虐待防止委員会を設置しOJTを行うなど、虐待防止に取り組んでいる。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	100.0%	0.0%	0.0%	身体拘束が必要な場合は、職員間で会議を行い、三原則を確認し書類を作成後、保護者様の同意説明を得て行っている。

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。